

わがまち

編集・発行 柏市役所市長公室広報課 柏市柏5丁目10番1号(67-1111代) 昭和44年4月1日発行 第180号 毎月、1日、15日発行

今月は

固定資産税 都市計画税

第1期分の納期です

忘れずに納税しましょう

三月定例市議会

五十一億余円 三十三議案を審議

児童福祉手当など母と子の市政推進

昭和四十四年三月定例市議会は三月十二日から十七日まで十六日間にわたって開会されました。開会第一日は、山沢市長の施政方針が表明(二・三頁掲載)され、教育、建設、民生を重点に市民福祉の向上をめざし、三十万都市を目標にした積極的な施政の展開をのべました。

この議会で審議された議案は、昭和四十四年度柏市政のゆきえきを定める五十一億二千四百万余の予算を始め、児童福祉手当や交通遊覧手当など、山沢市長の新しい施政を打ち出した案例など三十三議案と市内の郵便物配達を促進する議案提出の決議案一件で全議案とも原案とおりの可決成立しました。これによって、今年度の市政の第一歩がふみ出され、新しい都市づくりをめざして進むこととなります。この議会で提案が可決されたおもな議案と内容をお知らせしましょう。なお、予算については、二・三頁を参照してください。



3月定例市議会本会議場

財源の取得について

これは将来柏市産業の中核となる工業団地の造成事業計画について計画変更が行われ、六十一・七ヘクタールから六十四・九ヘクタールとなったため、この拡張にもない工業団地として、三万一千四百八十平方メートル、三十九万九千四百余取得するものとす。

財源の取得について

この財源取得は、市の南部増尾・中原地区で住宅開発が進み、児童が急増していますが、これによって周辺の小学校が過大化するものとす。

私の日記

市長 山澤 隆一

大蔵省の試算によると、昭和六十三年には国民総所得が、世界の第一位になるといわれている。現在一人当たり所得三万六千円、世界平均は一万七千円、ドルの持つ力も、日本は世界平均の二倍、三倍以上に達している。これは、日本が世界に誇るべきことである。しかし、この数字は、平均的な数字であり、中には生活が苦しい人々もいる。私は、この数字を喜ぶだけでなく、生活が苦しい人々を支援する施策を講ずる必要があると考える。特に、高齢者や障害者に対する支援は、社会全体の発展に不可欠である。私は、この数字を喜ぶだけでなく、生活が苦しい人々を支援する施策を講ずる必要があると考える。特に、高齢者や障害者に対する支援は、社会全体の発展に不可欠である。

を助ぎ、通学などの便宜をはかるため新設小学校の用地として、東武御座駅と奥道にはさまれた増尾字木戸前、一万六千七百二十平方メートル、八千八百七十平方メートル取得するものとす。

敬老年金給付条例の一部改正について
市では従来から満七十五歳以上の方で市内に引き続き一年以上住んでいる高齢者に、月額千円の敬老年金を支給していましたが、今年度の改正により、この支給額が二千五百円に引き上げられました。

青年館の設置及び管理に関する条例の一部改正について
青少年の研修と健全育成を進めるための地域センターとして青年館が市内に二館ありましたが、今年新しく伊勢原、南柏、高田原の三館が建設されたため、これを条例に加えるための改正です。これにより市内の青年館は全部で四館となりました。

公共下水道の促進に 受益者負担金制度を採用

七月から第一期分納付に

都市環境の整備は、市民からとす。昭和三十三年から都市計画事業のひとつとして公共下水道事業を推進し、このうち第一期工事として、四十八年度までに柏駅を中心とする二百三十三ヘクタールの区域に、幹線管を合わせて約四十八キロメートルにわたる管渠の布設・終末処理場の工事を進めています。

受益者負担金 区域内の土地所有者など

この負担金は、直接には、柏市が負担するが、受益者となる区域内の土地所有者、借主、賃借人、使用人、管理者、但し定着する意図のない一時使用は除かれます。この負担金は、受益者となる区域内の土地所有者、借主、賃借人、使用人、管理者、但し定着する意図のない一時使用は除かれます。

(旧百八十丁)に改められました。昭和四十三年度一般計補正予算について
これは、昭和四十三年度一般計補正予算について、二百五十七万六千円の追加補正を行なうもので、これにより四十三年度一般計予算総額は、二十七億八千九百三十



着実にのびる公共下水道(幹線管設工事)

一平方メートル百十

この制度による負担金の賦課は一平方メートルの土地が単位となります。この賦課式は、一平方メートル当たり百十円(六十三円)となります。

負担金の額

受益者の申告が基準

このうち、第一期として七月から、賦課徴収する区域は、すでに工事が終わったもので、四十四年度に施行する予定地域で、市長が公認する地域(賦課対象区域)となっております。

五十一億二千万余円

四十四年度予算きまる

新都市づくりへ大きく躍進

昭和四十四年度予算は、去る三月の定例市議会を可決、総額五十一億二千九百九十九万五千円となりました。このうち、一般会計が三十二億七千九百九十九万五千円となり、昨年度当初予算と比べると、総額で四十六％、一般会計で三十四％の伸びとなり、教育・土木・民生を重点施策とした積極大型予算となりました。

この予算によつて、柏市の四十四年度の施策が執行されることとなりますが、特に今年度は、三十万都市脱皮への転換期として、市政のすべての面で躍進への大きなステップとなるでしょう。

教育・民生・土木が重点

明るく住みよい市政を

今年度予算の編成にあたっては、生活安定のために、交通安全対策を重点施策として教育・民生・土木を重点として、常磐線延伸と、児童福祉手当や交通費見当の新設をはじめ、また、柏駅東口都市再開発、立休児童児童の福祉手当増設など、きめ細やかな福祉行政の展開をはかっています。

施政方針

山澤市長



依然として急激な人口増の一途を辿っており、従つて急激に上昇する行政需要の増大による諸問題をあらゆる角度から検討し、解決して行かなければならない。特に危険停止の時期であると見料されます。

また、義務教育施設の整備、市道、都市計画道路の新設・補修・改良、公共下水道の推進、上水道事業の拡張、地域開発の促進、保健衛生のための環境整備と予防など、市民生活全般にわたつて、積極市政への施策が予算化され、明るく住みよい柏市、母と子の市政への指向が、一段と強められていくこととなります。

一般会計

三十二億七千万円余

都市基盤の確立に拍車

この予算は、各項目別の配分での四十五・四％となり前年度対比みると別表のようになりますが、二億四千九百九十九万五千円増となり、一般会計では、歳入で市税が全体

昭和44年度予算(単位千円)

区分	本年度予算額(A)	前年度予算額(B)	比較	増減率(C)
一般会計	3,272,000	2,448,000	824,000	1.34
特別会計				
国民健康保険事業	340,000	268,500	71,500	1.27
公益質屋事業	7,585	7,473	112	1.01
有線放送事業	13,110	15,065	△1,955	0.87
柏駅西口土地地区面整理事業	10,400	53,700	△43,300	0.19
下水道事業	100,000	78,300	21,700	1.28
地域開発事業	1,075,000	466,000	609,000	2.31
上水道事業	308,000	184,757	123,243	1.67
小計	1,854,095	1,073,795	780,300	1.73
合計	5,126,095	3,521,795	1,604,300	1.46

昭和44年度一般会計歳入歳出予算

歳入	歳入			
	本年度予算額(千円)	構成比(%)	前年度予算額(千円)	前年度予算額との比較(千円)
市税	1,485,072	45.38	1,241,228	243,844
自動車取得税交付金	23,300	0.71	0	23,300
国債提供施設等所在市町村助成交付金	11,553	0.35	7,012	4,541
地方交付税	200,000	6.12	90,000	110,000
交通安全対策特別交付金	5,000	0.15	0	5,000
分担金及び負担金	27,751	0.84	23,192	4,559
使用料及び手数料	83,480	2.55	70,851	12,629
国庫支出金	483,638	14.78	366,092	117,546
県支出金	62,740	1.92	74,168	△11,428
財産取入	3,376	0.10	12,143	△8,767
寄附金	60,054	1.83	12,544	47,510
繰入金	1	0	27,472	△27,471
繰越金	40,000	1.22	30,000	10,000
国庫施設利用税交付金	4,360	0.13	4,069	291
諸収入	86,775	2.65	62,029	24,746
市債	694,900	21.24	427,200	267,700
合計	3,272,000	100	2,448,000	824,000

歳出	歳出			
	本年度予算額(千円)	構成比(%)	前年度予算額(千円)	前年度予算額との比較(千円)
議会費	55,398	1.69	52,102	3,296
総務費	402,829	12.31	301,184	101,645
民生費	232,540	7.11	189,141	43,399
衛生費	194,768	5.95	253,205	△58,437
労働費	19,329	0.59	17,955	1,374
農林水産業費	54,112	1.65	53,430	682
商工費	44,359	1.36	31,305	13,054
土木費	935,020	28.58	582,553	352,467
消防費	108,815	3.32	91,188	17,627
教育費	1,009,551	30.85	735,387	274,164
公債費	194,668	5.95	130,506	64,162
諸支出金	2	0	2	0
子備費	20,609	0.63	10,042	10,567
合計	3,272,000	100	2,448,000	824,000

特別会計

地域開発・上下水道で伸び

特別会計は、国民健康保険、公債償還、有線放送、下水道、土木、地域開発、土地地区面整理の七事業で、予算総額は十八億五千四百九十九万五千円となり、前年度比七十八・七％の増となつています。

このうち最も伸びているのは、地域開発事業で、二億三千九百九十九万五千円増となり、前年度より三・五％へらし、二億四千九百九十九万五千円増となり、一般会計では、歳入で市税が全体

この予算は、各項目別の配分での四十五・四％となり前年度対比みると別表のようになりますが、二億四千九百九十九万五千円増となり、一般会計では、歳入で市税が全体

予算のおもな使いみちは...

子どもたちの幸せを願つて

保育園 入園希望者がふえて、昨年度の第四保育園増築に、さらに豊四季保育園では、試験的に午前七時から、午後七時まで保育園を千五百円増設し、父兄の負担を軽減し、完全給食を実施し、子どもの遊び場、こどもた

子どもたちの幸せを願つて

保育園 入園希望者がふえて、昨年度の第四保育園増築に、さらに豊四季保育園では、試験的に午前七時から、午後七時まで保育園を千五百円増設し、父兄の負担を軽減し、完全給食を実施し、子どもの遊び場、こどもた

子どもたちの幸せを願つて

保育園 入園希望者がふえて、昨年度の第四保育園増築に、さらに豊四季保育園では、試験的に午前七時から、午後七時まで保育園を千五百円増設し、父兄の負担を軽減し、完全給食を実施し、子どもの遊び場、こどもた

子どもたちの幸せを願つて

保育園 入園希望者がふえて、昨年度の第四保育園増築に、さらに豊四季保育園では、試験的に午前七時から、午後七時まで保育園を千五百円増設し、父兄の負担を軽減し、完全給食を実施し、子どもの遊び場、こどもた

ママ忘れないで!

小児マヒ生ワクチン投与

小児マヒ生ワクチンの投与を四月七日から二十三日まで市内十四会場で行ないますので、該当する方は最寄りの会場に必ず受けてください。(母子手帳持参のこと)

○該当者
昭和四十三年九月一日から十二月三十一日までの間に生まれた人と四十三年八月三十一日まで生まれながら服用していない人

○費用 無料

○投与を受けてはいけない人
(1)病気があったり、糖尿病、かつ、じん臓など体の内部に疾患のある人、医師が不適当と認める疾病にかかっている人
(2)下痢や嘔吐で体が弱っていたり、著しい栄養障害者やアレルギー、けいれん性体質の人
(3)種痘接種後二週間、はしかの予防接種を受けた後一カ月を経過していない人

以上(1)(2)に該当する人は投与を受けることができません。○投与を受けた後の注意
生ワクチン投与を受けてから二週間経過後は、一カ月間ははしかの予防接種を行わないこと。また投与後、間もない時期に麻疹、扁桃腺摘出等の外科的手術を受けることは必ず守るよう注意してください。

小児マヒ生ワクチン投与日時と会場

会場	時間	1回目	2回目
あけぼの青年館	1.30~3.00		
すみれ幼稚園	1.30~2.00	4月7日	5月19日
田中農協	2.30~3.00		
光ヶ丘集会所	1.30~3.00		
南増尾青年館	1.30~1.50	4月8日	5月20日
逆井青年館	2.00~2.20		
土小	2.40~3.00		
朝日会館	1.30~3.00	4月9日	5月21日
富勢小学校	1.30~2.00		
第四小学校	2.30~3.00		
第五小学校	1.30~3.00	4月10日	5月22日
豊四季集会所	1.30~3.00		
第二小学校	1.30~2.00	4月11日	5月23日
今谷上公民館	2.30~3.00		

ワンちゃんの健康管理 狂犬病予防注射を 登録も同時に

今年度第一回(春期)の予防注射と番犬登録を、四月八日(火)から十九日まで別表のように市内三十六カ所で行ないます。犬を飼っている方は、もよりの会場に必ずお越しください。登録も同時に登録してください。

費用は、登録料三百五十円、予防注射代六十円です。なお、前年度に登録されている犬についてはお手元に通達をさしあげてあります。お申し込みがない場合は、必ず登録料をお持ちになり、登録番号を申し出てください。

千葉県では、犬を飼う場合、必ず一年一回の登録と二回(春・秋)の予防注射が必要で、また、必ず連れておいてください。

狂犬病予防注射日時と会場

月日	場所	時間(午前)	場所	時間(午後)
4月8日(火)	土出張所	10.00~11.30	小新山住宅	13.00~13.30
4月9日(水)	富勢出張所	10.00~11.30	逆井駅前	14.00~15.30
4月10日(木)	初石病院前	10.00~11.30	花野井公民館	13.00~14.00
4月11日(金)	今谷上公民館	10.00~11.30	田中出張所	14.30~15.30
4月14日(月)	日葛青果市場	10.00~11.30	西十倉青年館	13.00~14.00
4月15日(火)	大塚町大湯湯前	10.00~11.30	船戸公民館	14.30~15.30
4月16日(水)	気象大学正門前	10.00~11.30	光ヶ丘集会所	13.00~15.00
4月17日(木)	旭町香取神社	10.00~11.30	豊四季駅前	13.00~14.00
4月18日(金)	朝日会館	10.00~11.30	西町	14.30~15.30
4月19日(土)	西口第一公園(柏中前)	10.00~11.30	緑ヶ丘集会所	13.00~14.00
			千代田町マケット	14.30~15.30
			柏四小前	13.00~14.00
			松ヶ丘住宅	14.30~15.00
			柏五小前	13.00~14.30
			市役所裏庭	15.00~16.00
			天王様	13.00~15.00

国民年金保険料 納入期限が変更

国民年金の保険料は、年四回に分けて納入することになっていましたが、今年から納期が変わり、六月・九月・十二月・三月となり、納期が前納制になりました。

前納制の納期は、四月・五月・六月・七月・八月・九月・十月・十一月・十二月となり、納期が前納制になりました。

納期限の変更
国民年金の保険料は、年四回に分けて納入することになっていましたが、今年から納期が変わり、六月・九月・十二月・三月となり、納期が前納制になりました。

前納制の納期は、四月・五月・六月・七月・八月・九月・十月・十一月・十二月となり、納期が前納制になりました。

坪川建設大臣来柏

坪川建設大臣は、建設大臣のほか、建設省技術参事官、同企画課長、関東地方建設局長、千葉県土木部長などが、道路整備予定地を視察し、市長を始め関係者との話し合いを行いました。



「ここがこう整備されて」と現地で大臣(右)に説明する市長

あるけあるけで 体力づくりを

市では、春の野山を歩かせるため、日頃の運動不足をとりもどし、体力づくりの一助にもと、第六回体力づくり歩行運動を開催することになりました。

コースは、市役所から富勢中を経て、現在建設中の総合グラウンドを右にみ、布畑弁天へ至る約十キロですが、広々とした利根川の土手、家族揃って楽しいお弁当を食べ、つくしを摘んで春の自然を満喫してください。

参加費 無料
日時 集合場所 四月二十日(日)午前九時、市役所集合(当日雨天の場合は中止します)
コース(折返し約十キロ) 市役所→旧国道アサヒビル前→根上工業団地→富勢中→総合グラウンド→布畑弁天→利根川土手(戻り)

四十四年度 奨学生募集

市では高校や大学に在学しているかたに、毎年奨学金の給付を行っています。

昭和四十四年度も、高校生三名(給付)と、大学生一名(給付)の募集をします。ご希望のかたは次の要項を参照の上、教育委員会学校教育課(市役所一階、67-111)へお申し込みください。

願書その他必要な書類は、学校教育課に用意してあります。

募集期間 昭和四十四年四月一日から四月三十日まで

募集人員 高校生三名、大学生一名

給付・貸付額 月額三十円(高校生) 月額四十円(大学生)

踏切ただ今工事中 南柏周辺で交通規制

千葉県警では、三月十九日から踏切工事のため、指定方向外進行禁止の交通規制を実施しています。

この規制は、同踏切の交通を規制するためのもので、適用されます。

また、日光街道が国鉄線を横切ることから、踏切工事のため、指定方向外進行禁止となり、三月二十五日から一カ月間通行止めとなりますのでご注意ください。



旬間交通事故

3月1日~15日	死者	負傷	昨年同月	死者	負傷
市	1	28	7	165	
累計	2	141	189	189	

海外派遣と 青年の船 団員募集

総務府では、昭和四十四年度の海外派遣青年と青年の船一般団員を次の要項により募集しています。

海外青年との親善を深め、国際的視野を広めるよい機会です。

○応募資格・年齢
四月一日現在で二十歳以上二十五年未満の方(現に大学・短大在学中及び海外旅行経験者を除く)
海外派遣青年二名、青年の船四名(いずれも千葉県分)

○応募方法
四月十日までに履歴書その他必要書類を添えて千葉県庁内社会部青少年課(〇四七二二六六一)へお申し込みください。

富勢村誌刊行 予約頒布も

昭和四十二年九月から柏市長の十二年度までの同村の歴史と当時の村政、風俗、行事などについて、村誌「富勢」が刊行され、希望者は一冊二千円でお受けすることになりました。

この村誌は、上・下・統一編の四冊に分けて書かれています。これを、市史資料館として一冊にまとめて刊行したもので、上下は、明治四十四年に当時の富勢小学校校長の手で編纂し、また、統一編は、大正六年に同じく同校校長の手で編纂されたものです。内容は、先史時代から大正までです。

このため、資料としては貴重なものといえます。

今度刊行されたものは、B五版四百三十頁にまとめであり、布クロス表紙、箱入りの装丁となっています。

この本をご希望の方は、四月十日までに、住所・氏名・電話番号を記入の上、予約希望として柏市五丁目五番一号市役所庶務課市史編纂室(67-111)へお申し込みください。

市民プール(五十米) 水連C級に公認

市民プールは、この公認プールのほか、二十五米、能勢プールのほか、県下の施設を誇っています。今年認定された五十米プールは、公認のプールとして県下には千葉、館山、松戸、柏の四カ所だけです。

この公認で、今後は県民体育大会、国民体育大会の県予選、中・高の大会など、県内での水泳大会が柏でも開くことができるようになります。

おこしわり

紙面の都合により「Qちゃん」の相談室は休ませていただきます。